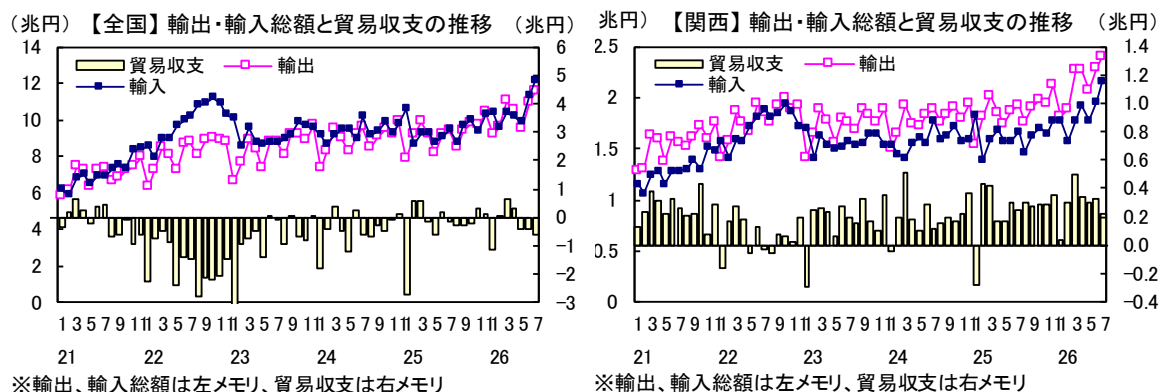
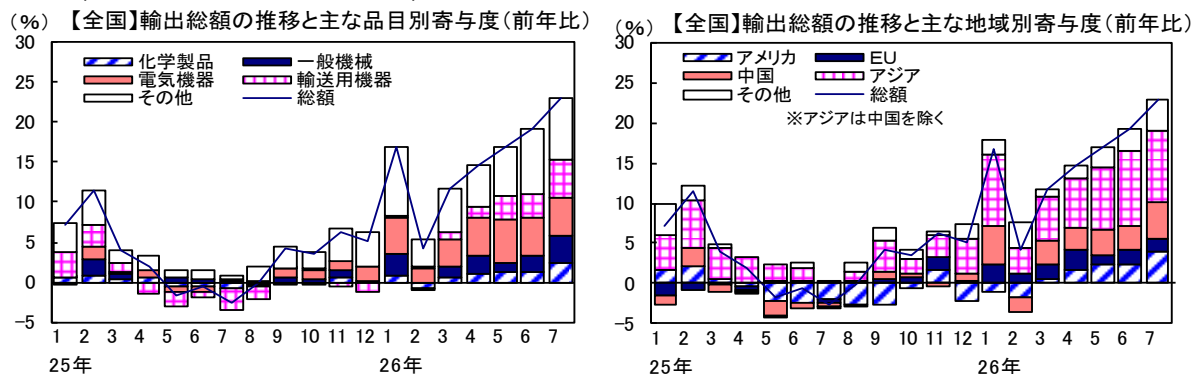
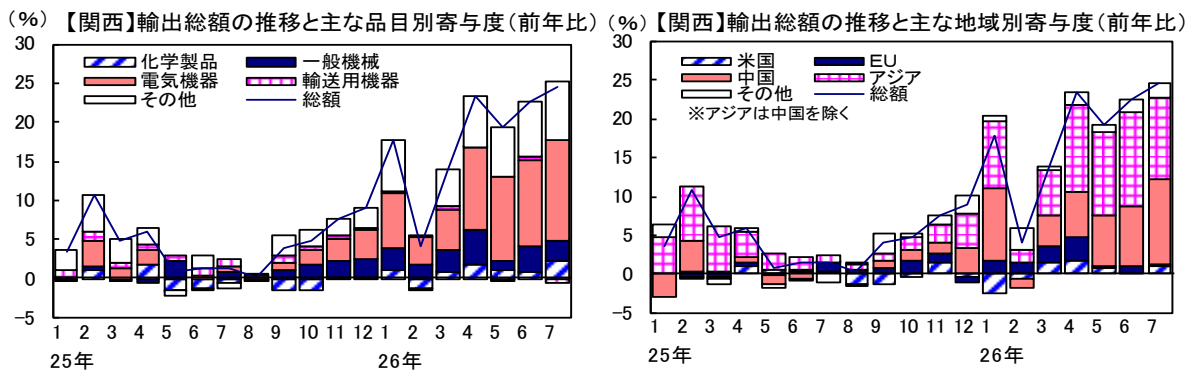


関西の景気トピックス【貿易統計（26年7月）】

- 26年7月の貿易統計によると、近畿の輸出額は前年比プラス24.6%と22か月連続の増加となり、輸入額もプラス29.5%と6か月連続の増加となった。貿易収支は2235億円の黒字で、18か月連続の黒字となった。
- 相手先別の輸出動向は、過去数か月と同様に、中国向けやその他アジア向けが全体をけん引する形となっている。品目別の動きとしては、半導体等電子部品を中心とした電気機器が大きなウェイトを占めるなど、AI関連製品の世界的な需要拡大による影響が続いている。輸出の好調な動きは好材料とはいえ、品目や相手先の偏りは大きく、その持続性には警戒が必要とみられる。



※近畿の貿易統計に関する詳細は大阪税関HPにてご確認ください。